

線形代数学 (1DKJ) 課題9 (20 年 月 日出題)

担当: 一般学科 植松 哲也 (uematsu@toyota-ct.ac.jp)

学年・学科 () 番号 () 氏名 ()

注意1. 答えだけでなく途中式や説明も残してください。式の羅列や答えのみのものは課題点を与えません。

2. 次回の講義のはじめに提出してください。

問題 1. クラメルの公式を用いて、つぎの連立1次方程式を解け。

$$\begin{cases} x + y + z = 2 \\ x + y + w = 4 \\ x + z + w = 6 \\ y + z + w = 8 \end{cases}$$

コメント欄

講義や宿題, 数学に関する質問, 意見があれば書いてください.